

市民と福祉をむすぶ

かけはし

第183号
2019
9月

■編集発行／社会福祉法人養父市社会福祉協議会 〒667-0022 養父市八鹿町下網場320（地域交流センター「福祉の杜」）
令和元年9月13日発行 ■電話 (079) 662-0160 ■FAX (079) 662-0161 ■E-Mail :info@yabu-shakyo.jp
■ホームページ http://www.yabu-shakyo.jp/

サマーボランティアで 高齢者とふれあい体験



養父中学校ボランティア部

▲「子どもの頃のおこづかいのつかい道は」、「好きだった教科は」など、かるたの札に書かれたお題について、みんなで発表しあいました（=8月8日、ふれあいいきいきサロンそよ風）



▲お弁当に心をこめた手作りのメッセージカードを添えて手渡しました（=7月31日、養父地域内）

養父中学校ボランティア部は、毎月のふれあい郵便の書き手ボランティアのほか、毎年、夏休み期間中には給食サービスへの参加や、ふれあいいきいきサロン「そよ風」（通所型生活機能向上サービス）を訪問する活動を行なっています。

8月8日には、8人の部員が「そよ風」を訪れ、かるた遊びや準備してきたオリジナルクイズを披露して、利用者との交流を深めました。

利用者の荒木玉子さん（中央）は「ふれあい郵便のはがきをくれた生徒さんに出会えて感激しました」。部長の田路望さん（2年）は「皆さん笑顔で話しかけてくださって嬉しかったです。喜んでもらえてよかったです」と話していました。

いきいき高齢者のボランティア活動

地域への恩返しが張り合いに

養父市内では多くのボランティアが地域の行事への支援やつどいの場の運営、施設での活動などを行っています。高齢のボランティアも多く、いきいきと活躍しています。

この度、交通安全の手づくり啓発看板を寄贈している石原耕作さん（85歳）からお話をうかがいました。

養父市八鹿町九鹿区に在住の石原耕作さんは、春と秋の交通安全週間に合わせて、年2回啓発看板を作製し、養父警察署に寄贈する活動を、平成9年から始めて今年で23年目になります。石原さん

に、これまでの活動やこれからの取り組みについてうかがいました。

看板づくしの思いは

啓発看板なのでまずは目をひくものと考え、頭を悩まし工夫して作っています。材料は自分で調達し、初代（1号）は、空き缶約580個を集めて切り開き、塗装してある色ごとに分け、下地や自分で考えたスローガン



▶これまで作製した看板の写真や使用材料、工程など記録した冊子を手し、それぞれの看板へ込められた思いを語っていました（11月8月22日、石原さん宅）

の文字にしました。

また、文字を浮かびあがらせるため、まっぼく約700個を使ったり、ペットボトルキャップ900個を利用したこともあります。苦心して作った看板が大きな台風で壊れてしまったときもあり、今は雨風のことも考えながら作製しています。

活動のきっかけはなんですか

町外から移り住んだ私を迎え入れてくれたみなさんに、恩返しができなかつたかと常々考えていました。町役場を退職前に交通安全に関する業務をしていたこともあり、退職後は啓発活動をして交通事故減少に取り組みうと思いました。

まず、八鹿町内の飛び出し人形249体の設置場所を調査し、写真を撮り地図上に張り付けたものを平成8年に商業施設内で掲示し、翌年から看板づくりを始めました。

活動の喜びや目標は

思い付きで始めたため、こんなに続くとは思いませんでした。地域の方からは「新しい看板見たよ」

「次の作品が楽しみ」など声をかけてもらうこともあり、それだけ関心を持ってもらえ、啓発に役立っているのかなと嬉しく思い、次の活力になっています。

近ごろは体力が落ち、この活動もどこまでできるかと考える時もあります。やめてしまつと張り合いがなくなりそうです。今の目標は米寿を迎える年の50号までは続けたいと考えています。

ボランティア活動者へ一言

市内で多くのボランティアの皆さんが活動し、活躍されていることに感謝しております。ご高齢の方もおられますが、分野は違つても無理せずできる範囲で、ともに活動していけたらと思います。



▲春の交通安全週間に寄贈した看板の前で中村署長と（=5月9日、養父警察署駐車場）

地域で活躍する

ボランティアグループ紹介

No	支部	ボランティアグループ名	主な活動内容
1	八鹿	ふれあいペンクラブ	ひとり暮らし高齢者へふれあい郵便の手紙を書く活動
2		みずばしょう養父市女性会	地域福祉活動への協力、子育て応援ネットの実施
3		八鹿ふれあい倶楽部 喫茶ボランティアグループ	ひと月1回ふれあい喫茶を開催
4		八鹿R.V.COよっこ	視覚障害者に声の便りを届けるテープづくり
5		宿南地区自治協議会 ふれあい隊	ふれあい倶楽部の清掃、イベント運営・支援
6		宿南地区自治協議会 花水木の会	ふれあい倶楽部の清掃、イベント運営・支援
7		小佐ふれあい倶楽部 赤とんぼの会	ふれあい倶楽部イベント運営・支援
8		高柳ふれあい倶楽部 支援ボランティア	ふれあい倶楽部イベント運営・支援
9		子育て支援ようか	ファミリーサポート、子育てサロンの実施、託児協力
10		のぎくの会	地域福祉活動への協力
11		たんぼぼ	妙見荘洗濯たたみ
12		さくら	妙見荘洗濯たたみ
13		八鹿手話サークル	手話指導
14		妙見荘喫茶ボランティア	妙見荘喫茶の手伝い
15		大森花みずき会	地域での助け合い活動、異世代交流事業等
16		八鹿小学校防犯グループ	登下校時の安全パトロール防犯グループたより発行
17		寄宮花づくりの会	国道沿いの花作り管理
18		但馬長寿の郷「まごころクラブ」	長寿の郷の行事協力
19		介護予防サポーターようか	地域での介護予防の啓発等
20		養父市消費者の会八鹿支部	消費生活に関する啓発等
21		津軽三味線三志会	地域、施設での演奏
22		養父要約筆記「みずばしょう」	難聴者の支援
23		下町さくら会	地域のふれあいサロンの開催
24		地域ふれあいの家 「ほっとハート」	ふれあいの家の管理、サロンの支援活動
25		子育てサロン高柳	子育てサロンの実施
26		ピスケット	福祉施設等へ友愛訪問
27		いきいき元気クラブ	福祉施設等へ友愛訪問
28		傾聴ボランティア 「みみの会」ようか	施設、地域行事等での傾聴ボランティア活動
29		やふ日本語教室	近隣市町在住の外国の方への日本語指導
30		ちょっとたのまれ隊	ひとり暮らし高齢者の買い物・移送支援
31		精神保健ボランティアほほえみ	障害者施設等で話し相手、作業の手伝い等
32		点訳ボランティアあかり	点字学習支援、点訳活動
33		子育てサロン伊佐	子育てサロンの実施
34	養父	給食サービス ボランティア(建屋)	配食、安否確認
35		給食サービス ボランティア(広谷)	配食、安否確認
36		給食サービス ボランティア(養父)	配食、安否確認
37		おたよりボランティア	ひとり暮らし高齢者へふれあい郵便の手紙を書く活動
38		朗読ボランティア「声友」	視覚障害者に声の便りを届けるテープづくり
39		わくわくWILL	障害児者への作業療法、動作訓練実施
40		女性民生委員 ボランティアグループ	年輪の会(ひとり暮らし高齢者のつどい)支援、グループホーム訪問
41		養父中学校ボランティア部	施設の掲示板作成、喫茶コーナー、ふれあい郵便
42		やふお手玉の会	施設入所者とのリハビリを兼ねた交流会実施
43		子育てサロン「そよ風」 サポーター	子育てサロン運営サポート
44		サポーターオレンジ	地域での介護予防の啓発、歌体操の普及等
45		菊恵会三谷支部	施設訪問して演舞披露
46		上数崎ふれあいクラブ	地域のふれあい喫茶の開催
47		ひだまり会	地域のふれあい喫茶の開催と友愛訪問

No	支部	ボランティアグループ名	主な活動内容
48	養父	コスモス会	区内のふれあい喫茶、見守り等の地域福祉活動
49		傾聴ボランティア 「みみの会」養父	施設、地域行事等での傾聴ボランティア活動
50		井みんぐす	託児ボランティア
51		YA brio	養父地域を拠点に子育て広場を開催
52	大屋	大屋地区ボランティアグループ	ひとり暮らし高齢者の支援、介助、友愛訪問、配食等
53		大屋地区ボランティアグループ	ひとり暮らし高齢者の支援、介助、サロン、友愛訪問等
54		南谷地区ボランティアグループ	ひとり暮らし高齢者の支援、介助、友愛訪問等
55		西谷地区ボランティアグループ	ひとり暮らし高齢者の支援、介助、サロン、友愛訪問等
56		宮本ボランティアグループ	地域での介護予防活動、ひとり暮らし高齢者のつどい支援、友愛訪問等
57		みつばつつじ会	介助活動、サロン、地域内の友愛訪問等
58		さくら会	ふれあい郵便、施設訪問
59		糸原さわやか会	地域での介護予防活動
60		琴弾きの会	施設清掃、地域での介護予防活動、友愛訪問等
61		民生委員・児童委員女性部	デイサービス介助、サロン、施設清掃等
62		明延すずの会	地域での介護予防活動、ひとり暮らし高齢者のつどい支援
63		鉱石の道 明延実行委員会	明延鉱山が果たしてきた使命の継承、まちづくり
64		おおやアート村お助け隊	おおやアート村ビッグラボの運営補助
65		傾聴ボランティア 「みみの会」おおや	施設、地域行事等での傾聴ボランティア活動
66		青い空	視覚障害者の支援活動
67		OB民生女性部	いきいきサロンでの食事づくり
68		若杉おたすけクラブ	地域内の福祉活動
69	関宮	大谷ミニホーム ひだまり世話人会	ミニホーム「ひだまり」の支援、食事づくり
70		尾崎ボランティアグループ	はちぶせの里リネン交換、食事づくり
71		鵜縄ボランティアグループ	区内事業の開催支援等、食事づくり
72		別宮ボランティアグループ	ふれあい喫茶の開催支援等、食事づくり
73		配食ボランティア「ほたる」	配食、安否確認
74		スマイルボランティア	デイサービス利用者との話し相手等
75		さくらんぼの会	高齢者と手芸を通して交流、食事づくり
76		ペンクラブ	ひとり暮らし高齢者へふれあい郵便の手紙を書く活動
77		たんぼぼの会支援 ボランティアグループ	在宅介護者当事者組織「たんぼぼの会」支援
78		手作り広場 ほわほわ	デイサービス利用者へおやつ作りと交流活動
79		関宮子育て支援 ボランティアグループ	関宮地域の子育て支援活動、講演会等の託児
80		あすなろ	はちぶせの里で生け花教室、食事づくり
81		関宮区元町内会福祉連絡会	ふれあいきいきサロン等で地域内の見守り活動
82		鵜縄福祉連絡会	ふれあいきいきサロン・環境保全等の活動
83		相地ボランティアグループ	はちぶせの里のリネン交換、食事づくり
84		逆水ボランティアグループ	区内事業の開催支援、食事づくり
85		大久保ボランティアグループ	介護予防事業の食事づくり
86		丹戸ボランティアグループ	介護予防事業の食事づくり
87		あじさいの会	介護予防事業の食事づくり
88		民生委員ボランティア	介護予防事業の食事づくり
89		あたご会	プレーパークスタッフ
90		みみの会関宮	傾聴活動
91		レタスクラブ	介護予防事業の食事づくり
92		グループDカフェ	認知症カフェ「出会いカフェ」の運営・サポート

令和元年7月31日現在 養父市ボランティア・市民活動センター登録グループ



今月の地域だより



災害への備えを学ぶ

出合校区防災研修会開催

8月23日、であいの里で「出合校区防災研修会（出合校区協議会主催）」が開催され、福祉連絡会役員、消防団員など60人が参加しました。

当日は、養父市危機管理監谷口和幸氏を講師に、発生が予測される南海トラフ地震が与える影響や、台風豪雨、土砂災害の現況、災害時の備えについて研修が行われました。



▶「災害は忘れた頃にやってくる」と言われた時代はもう過去です」と話す谷口氏（118月23日、であいの里）

谷口氏は「大雨でも自分の家は大丈夫」という考えが大きな被害を招く恐れがあり、こうした考えを解くには近隣住民、防災組織のメンバーによる声かけが重要です」と話しました。また、災害は防災マップ通りには起こらない、常に想



▲講師の話に熱心に耳を傾ける参加者

定外を意識して行動するよう呼びかけました。

参加した女性は「自分の住む集落が土砂災害警戒区域に指定されていると知り、衝撃でした」と驚いていました。

葛畑区長の西谷光生さんは「今回学んだ内容を養父市一斉避難訓練に活かしたい。区民にも研修の内容を伝え、区全体の防災意識向上につなげたいです」と語りました。

認知症について考える

小・中・高等学校福祉教育担当者連絡会

7月30日、小・中・高等学校福祉教育担当者連絡会を開催し、養父市内の各学校の教員や教育委員会、社協職員など25人が参加しました。

研修では、認知症カフェこあん代表の山崎敬一さん（椿色）から、認知症の妻を介護した経験や認知症への理解について話を聞きました。

参加者は「認知症の人がこれから4人に1人の時代になると、子ども達にも認知症のことを伝えていく必要がある

と思いました」と話していました。



▲グループワークでは、子どもたちに認知症をどう伝えていくのかについて話し合いました（=7月30日、地域交流センター「福祉の社」）

実習を終えて



兵庫大学
米田 美沙季さん
(大数)

8月6日から9月13日まで社会福祉士の相談援助実習をさせていただきました。

この実習で学んだことを生かし、住民の方々と協力して地域づくりができる社会福祉士を目指したいと思えます。ありがとうございました。



宿南地区自治協議会
会長 西村 正さん

宿南地区では多くのボランティアの方に支えられ、幾多の事業を通して地域の福祉、親睦、交流が活発に図られてきました。
しかしながら少子高齢化は確実に進んでおり、10年後、20年後の不安が拭えないでいます。
今年度、持続可能な地域づくりを目指し、兵庫県の助成を受け地域再生大作戦に取り組んでいます。若年世帯や子育て世代の定住・移住を促進し、より魅力ある「宿南」にしようとしています。次代を担う若い人や女性の情熱や思いを反映した活動になることを期待しています。

今月の かけはしさん

善意銀行だより

令和元年7月16日〜令和元年8月15日(敬称略)
預託者のご了承をいただいた方のみ寄附金額を掲載しています
養父市善意銀行へ寄附金の預託をされた方は寄附金控除を受けられる場合があります。
詳しくは事務所までお問い合わせください。

- ▼**香典返し**
 - 蔵垣 田村 知己 30,000円
 - 大屋市場 故松浦 政男 30,000円
 - 門野 竹田 真一 30,000円
 - 篠 中尾 智徳 30,000円
 - 吉井 宮田 貢 30,000円
 - 和多田 藤林 敏彦 30,000円
- ▼**レクリエーション用品**
 - 借用のお礼 小佐地区自治協議会 2,000円
- ▼**善意の寄附**
 - 匿名383回 10,000円
- ▼**物品の寄附**
 - 幸陽 片岡 博之
 - ねぎ 内田 康三
 - 栄町 紙おむつ
 - 淡文会但馬支部養父地区会
 - タオル 坂本 要
 - 浅野 枝豆 橋本真壽美
 - 浅野 オクラ
- ・中間 上垣 巖
- ・じゃがいも、ピーマン、にんじん、とうがらし
- ・加保 上垣みつゑ
- ・紫玉ねぎ、きゅうり
- ・門野 竹田 真一
- ・匿名 12人
- ・紙おむつ、シート、衣類、歯ブラシ、はがき、切手、なす、調理用油、みょうが、入れ歯洗浄剤、入れ歯安定剤、コピー用紙、菓子詰め合わせ(デイサービスセンター)「ふれあい」指定預託)
- ◆**寄附金 19万2,000円**
- ありがとつございました。**

訂正とお詫び
8月に全戸配布しました第3次地域福祉推進計画ダイジェスト版の8ページ「養父市社協案内」で誤りがありました。左記のとおり訂正しお詫びします。
【誤】
本部
【正】
本部・八鹿支部

子育てサロン・放課後プレーパークの案内

- 子育てサロン高柳**
日時 9月25日(水)
10:00〜11:30
場所 高柳ふれあい倶楽部
- 子育てサロンそよ風**
日時 9月30日(月)
10月7日(月)
10:00〜11:30
場所 ふれあいいきいきサロンそよ風
- 子育てサロン関宮**
9月23日は祝日のためお休みです
- 子育てサロン伊佐**
日時 10月7日(月)
10:00〜11:30
場所 伊佐ふれあい倶楽部
- 子育てサロンすくすく**
日時 10月8日(火)
10:00〜11:30
場所 三宅団地集会所
- ◆**関宮放課後プレーパーク**
日時 10月4日・18日(金)
14:30〜16:30
場所 関宮ふれあいパーク
- ◆**大屋放課後プレーパーク**
日時 10月7日・28日(月)
14:30〜16:00
場所 大屋小学校

図書カードが当たる！

分割 プレゼント

バラバラになった漢字を組み合わせて漢字2文字の言葉を作つてね。
■ヒント 表紙と3ページ、ふれあい
○○

借財

■**応募方法** はがきまたは、FAXに答えと住所、氏名、ふりがな、年齢、電話番号、「かけはし」を「ご覧になったご意見・ご感想をお書き添えの上、ご応募ください。
正解者の中から抽選で5名さまに図書カードを贈ります。

■**メ** 切 令和元年9月30日必着

■**応募先** 〒667-0022

養父市八鹿町下網場320

「福祉の社」内

養父市社会福祉協議会

FAX 662-0161

★前回の答えは

『支援』でした

藤田 秀明さん(仲町)

池田 一成さん(九鹿)

長島 久子さん(門前)

正垣 要さん(十二所二)

中村 英世さん(尾崎)

以上5名の方が当選されました。

おめでとつございます。

総合相談所のご案内

いずれも相談無料

心配ごと相談・結婚相談 13:30~16:00

身の回りの困りごとや結婚に関する相談はありませんか？

- ◆ 9月27日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 10月4日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 10月11日(金) 社協養父支部
- ◆ 10月18日(金) 大屋保健センター
- ◆ 10月25日(金) 関宮ふれあいの郷
- ◆ 11月1日(金) 地域交流センター「福祉の杜」
- ◆ 11月8日(金) 社協養父支部
- ◆ 11月15日(金) 大屋保健センター

弁護士による無料法律相談 13:30~16:30

先着6人の予約制となっていますので、事前に電話でお申し込みください。

- 期 日 令和元年11月20日(水)
- 場 所 関宮ふれあいの郷
- 相談時間 1人30分程度
- 申し込み先 養父市社協本部 ☎079-662-0160

くらしの法律相談 8:30~17:00

消費者被害や訴訟問題、成年後見制度、日常生活自立支援事業などの相談を社協窓口で受け、担当弁護士に伝えて問題解決のお手伝いをします。

相談は、毎週月～金曜日までの常時、本部及び各支部で受け付けています。



うちげえの

宝

藤本 ^{のあ} 希彩ちゃん **6** 歳 **2** カ月 ^右
^{りん} 凜ちゃん **4** 歳 **2** カ月 ^左
 (門野・姉妹)

よしのり お父さんの能範さんに聞きました♪

◆名前はどうにつけましたか？
 みんなから呼んでもらいやすく、覚えやすい可愛い名前にしました。

◆今、興味をもっていることはなんですか？
 こども園で覚えた歌やダンスを姉妹で仲よく歌ったり踊ったりしています。また、スイミングも頑張っています。

◆ご両親から一言メッセージ
 笑っている二人が大好きだよ。二人仲良く、これからも周りの人を楽しませてね。

まちのボランティアSun's

～大谷ミニホームひだまり世話人会～ (関宮支部)

私たちのまちのボランティアグループや市民活動団体等を紹介するコーナーです。

代表 米田 宣子 / 世話人人数 17人 / 平成16年5月結成

* どのような活動をしていますか？

大谷ミニホームひだまりで毎月3回食事会や喫茶を開催しており、毎回25～30人の参加があります。

* 結成のきっかけは？

「高齢者が集い、季節の料理を食べ、みんなでお話をして楽しく生活できるように」という思いから、空き家を使って食事会を始めたのがきっかけ。家具や食器を持ち寄り、地域の協力を得て、参加者主体で作りました。15年間ほとんど休まず活動しています。

* 活動での喜びは？

みんなの顔を見て話ができることが一番の喜びです。楽しく生活するうえで、人と話すことはとても大切です。話す中で、盆正月の準備を若い世代へ教えるといった世代間の交流も生まれています。

* 今後の抱負は？

幸いなことに、若い世代が活動に参加してくれていま

す。今後どうなっていくかわかりませんが、この活動を次の世代につないでいき、みんなが集い話せる場所をなくさないようにしていきたいです。



▲みんなでお茶を楽しみます (=8月22日、大谷ミニホームひだまり)



この広報紙は共同募金配分金が使われています。